伊達市立伊達西小学校・光陵中学校

学校運営協議会だより

令和4年6月7日　発行
第１号
発行元:伊達市立光陵中学校

伊達西小・光陵中の令和４年度「学校経営方針」について承認

５月２５日（水）に伊達西小学校体育館において、伊達西小委員７名、光陵中委員８名、事務局２名参加の下、今年度１回目の学校運営協議会合同委員会を開催しました。今年度の学校経営方針について両校校長からの説明と、教育活動について両校教頭から報告がありました。主な質疑は、次の通りです。

１．伊達西小経営方針・教育活動について

・「北の子学びプラン」とはどのようなものか？
→道の指針に基づいた伊達西小独自の学習の手引き。
その中の一つの取組にメディアと上手に付き合える子になることを目指し、家族全員で月１回、「ノーテレビ・ノーゲームデー」がある。今年度は、第３月曜日を「ノーゲーム・ノーソーシャルメディアデー」とし、家庭での取組を呼び掛けている。

２．光陵中経営方針・教育活動について

・ジェンダーへの違和感というのは、中学生から現れるのだろうか？
→小学生の頃から、訴える子どももいる。昔から悩んでいる子どもはいただろうが、多様性を認め合おうとする時代の流れがあり、表出しやすくなっていると考えられる。大人よりも子どもたちの方が柔軟に受け入れることができているようだ。

３．その他

光陵中学校学校運営協議会辻浦副会長から、「光陵中学校校区内の通学路の安全確保」について、次のような提案があり、承認されました。

> Google Forms を使った光陵中保護者へのアンケートの結果、回答のあった７件中６件が「伊達警察署～伊達自動車学校～光陵中学校の通学路」に関するものだった。「街灯の数は他地区と同様である」という令和元年度の市の現地調査結果ではあるが、グラウンド横は住宅の少ない道であるため十分な明るさではないことや、避難所である光陵中学校への除雪が不十分であれば、有事の際は困難をきたすだろう。これらを踏まえ、子どもたちの安全確保のため、協議会・PTA・自治会と連携し、市への提言に向けて準備を進めていきたい。

※次回の学校運営協議会は、１１月下旬に開催する予定です。
感染状況を踏まえて、可能であれば授業の様子もご覧いただきたいと考えております。